

「道路施設の老朽化対策」



老朽化が進む道路施設を守るため、
計画的な取り組みが必要です！

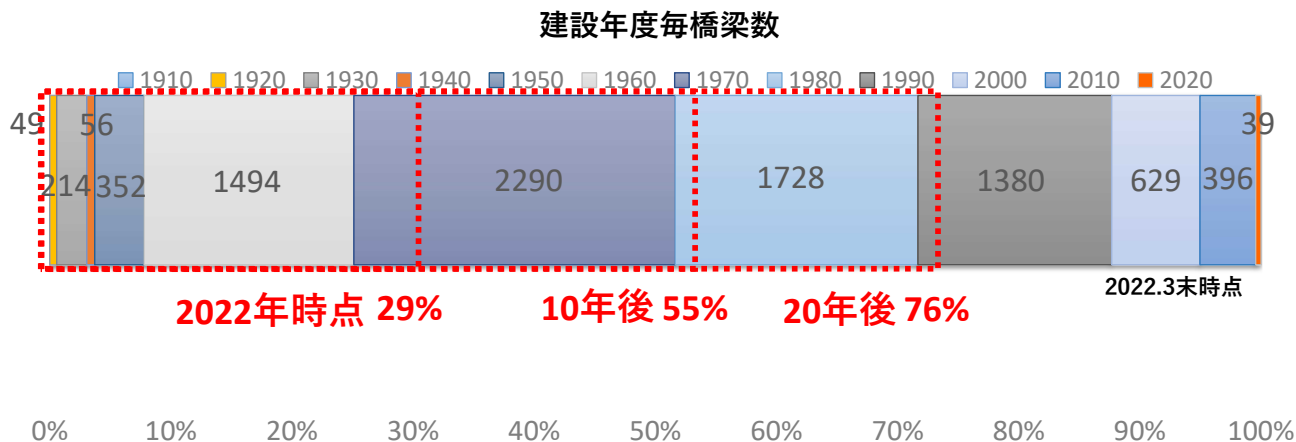
宮城県道路メンテナンス会議は、
道路インフラの予防保全・
老朽化対策の体制強化を図るため、
効率的かつ持続可能な老朽化対策を
推進しています。

宮城県道路メンテナンス会議



道路施設の老朽化の現状

道路橋の老朽化の実態



**建設後50年以上の割合は、現在29%、10年後は55%に
このままだと20年後には76%に急増します**

宮城県道路メンテナンス会議

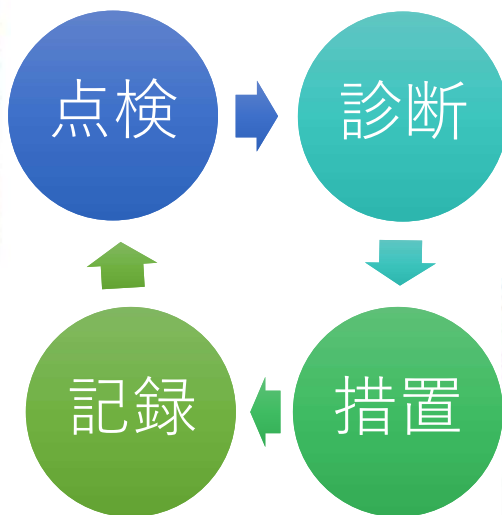
道路施設の老朽化への取り組み

道路施設を守るための仕組み

平成26年6月に道路の法律が改正、橋やトンネル、道路附属物等は、5年に1回の頻度で定期的に点検と診断を行い、必要な措置を講ずることが義務化



点検結果や補修等の履歴を記録・保存



宮城県道路メンテナンス会議

老朽化への取り組み

近接目視による点検



橋梁の近接目視



橋梁点検車による点検



ロープアクセスによる橋梁点検



トンネルの近接目視

宮城県道路メンテナンス会議

点検効率化への取り組み

新技術の活用



橋梁の損傷写真を撮影する技術



コンクリートのうき・はく離を非破壊で検査



鋼材内部のき裂測定



トンネルの変状写真を撮影

宮城県道路メンテナンス会議

「道路施設の老朽化対策」

橋梁点検車による点検

道路施設は、5年に1回

宮城県道路メンテナンス会議

「道路施設の老朽化対策」

トンネル点検車による点検

利用者の
安全、安心

宮城県道路メンテナンス会議

「道路施設の老朽化対策」

高所作業車による点検

施設の状態把握

宮城県道路メンテナンス会議

「道路施設の老朽化対策」

施設の状態を把握する

道路施設は、
5年に1回
利用者の安全、安心
施設の状態把握のため
直接目視を原則とした点検を実施しています

宮城県道路メンテナンス会議

点検効率化への取り組み 新技術の活用



コンクリートのうき・
はく離を非破壊で検査

宮城県道路メンテナンス会議

点検効率化への取り組み 新技術の活用



トンネルの変状写真を撮影

宮城県道路メンテナンス会議

道路施設の老朽化の現状

損傷と補修

施設名：かむり大橋(かむりおおはし)
管理者：仙台市
路線名：(主)仙台泉線
位置：仙台市泉区八乙女中央二丁目
建設年：1983年(昭和58年)
主な損傷：支承防錆工、橋面防水工等

損傷 状況

補修 状況

宮城県道路メンテナンス会議

道路施設の老朽化の現状

損傷と補修

施設名：面瀬川橋(おもせがわばし)
管理者：国土交通省 仙台河川国道事務所
路線名：国道45号
位置：宮城県気仙沼市
建設年：1986年(昭和61年)
主な損傷：主桁の腐食、変形・欠損

損傷 状況

補修 状況

道路施設の老朽化の現状

損傷と補修

施設名 : 内川橋 (うちかわばし)
 管理者 : 宮城県
 路線名 : (一) 岩出山宮崎線
 位置 : 宮城県大崎市
 竣工 : 1929年 (昭和4年)
 損傷状況 : 主桁・床版コンクリートの剥離・鉄筋露出を確認



損傷状況



補修状況



宮城県道路メンテナンス会議

道路施設の老朽化の現状

損傷と補修

施設名 : しおりふれあいトンネル
 管理者 : 宮城県
 路線名 : (一) 利府中インター線
 位置 : 宮城県塩竈市
 建設年 : 2001年 (平成13年)
 主な損傷 : 浮き・はく離



損傷状況



補修状況



宮城県道路メンテナンス会議